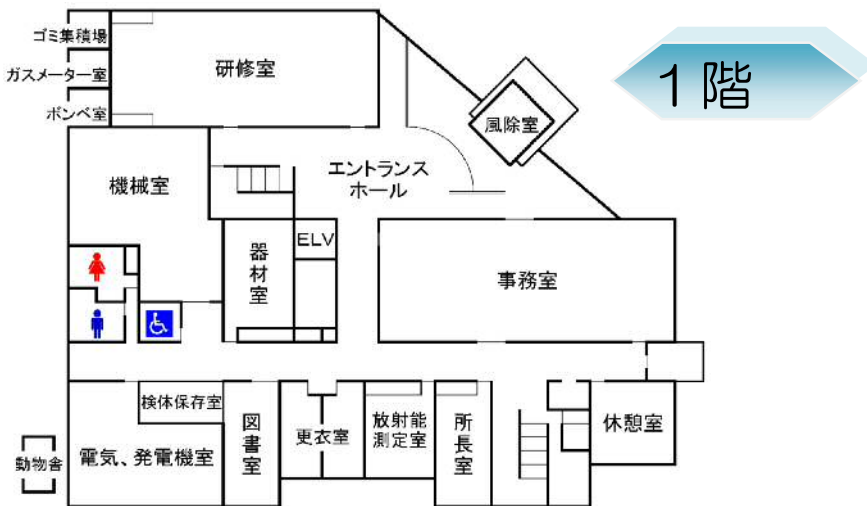


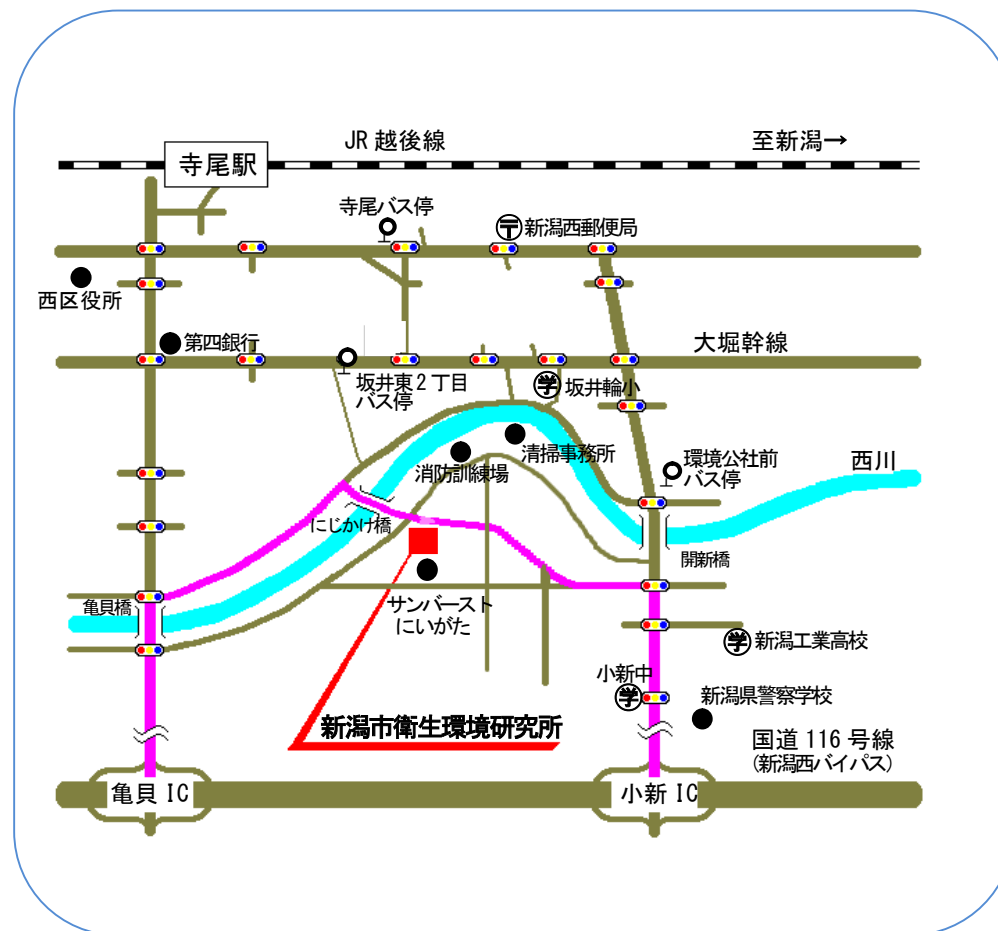
施設平面図



施設の概要

構造規模：鉄筋コンクリート造り3階建て(本館)
別棟：「動物舎」
敷地面積：2,877㎡
延床面積：2,957㎡(本館) 9.9㎡(動物舎)
着工：平成10年9月
完成：平成11年11月

交通アクセス



バス：JR新潟駅前よりBRT 萬代橋ライン乗車
「青山」下車(乗り換え)
大堀線 W4 系乗車
「坂井東2丁目」下車
.....徒歩7分
自家用車：新潟西バイパス小新ICより
.....5分

沿革

昭和51年 1月 新潟市白山浦2丁目180番地5
総合保健センター内に新潟市衛生試験所
として発足。
平成11年12月 新潟市小新2151番地1に新築移転
平成19年 4月 政令指定都市移行により、住所を新潟市
西区小新2151番地に改め、名称を新潟市
衛生環境研究所に変更

新潟市衛生環境研究所

Niigata City Institute of Public Health and Environment



市民の健康とより良い環境をねがって

新潟市衛生環境研究所は、市民が快適で健康的な生活を送るため、衛生及び環境の分野において必要とされる様々な検査・研究・情報の収集など技術の中核として総合的に取り組んでいます。

〒950-2023 新潟市西区小新2151番地1
電話 025-231-1231
FAX 025-230-5818
E-mail eisei.rc@city.niigata.lg.jp

施設のご紹介

1階

管理ゾーン

会議室、図書室、研修室などを備えています。



エントランスホール



図書室



研修室

機器分析室（共用）

精密分析機器を備えた機器分析室や質量分析室があります。食品や環境中の農薬などの微量な化学物質を測定します。また、食品や環境中の放射能を分析する装置も備えています。



ゲルマニウム半導体検出装置



ガスクロマトグラフィー質量分析装置



機器分析室1



機器分析室2

2階 市民の健康と衛生のために。

食品検査ゾーン

安心できる生活環境を確保するために、食品に含まれる添加物、残留農薬などの分析や衣類、洗剤などの家庭用品に含まれる有害物質の測定などに取組んでいます。



食品添加物検査



食品化学検査室

微生物検査ゾーン

食品・飲料水の安全・衛生にかかわる微生物や感染症にかかわる病原体などの検査を行っています。病原体検査においては、危険性の高い病原体を安全に隔離できるシステムを導入するなど、感染症対策の一環を担っています。



高規格検査室



食中毒検査

3階 河川、海、大気環境保全のために。

水質検査ゾーン

河川水・海水・地下水などの水質や事業所排水などに含まれる水銀、シアンなどの有害物質、環境ホルモンなどの微量化学物質の分析を行っています。

また、河川の水質を総合的に判断するため、水生生物について調査を行なうなど、環境保全に取り組んでいます。



蒸留装置



水質検査室

大気検査ゾーン

酸性雨や有害大気汚染物質、室内空気環境、土壌や廃棄物など環境に関する検査をしています。



大気検査室



酸性雨捕集装置